

かかわる力の基盤づくり

学びの芽生え



月		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園 教育・保育要領 より		【幼児期に育みたい3つの資質・能力】 知識及び技能の基礎 思考力、判断力、表現力の基礎 学びに向かう力、人間性等 【幼児期の終わりまでに育ってほしい姿】 1 健康な心と体 2 自立心 3 協同性 4 道徳性・規範意識の芽生え 5 社会生活との関わり 6 思考力の芽生え 7 自然との関わり・生命尊重 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 9 言葉による伝え合い 10 豊かな感性と表現						
新潟市の重点	子どもの姿	友達に気持ちを伝え、遊びを進める。					1年生になることに期待をもち、園生活を楽しみ、成長を自覚する。	
	経験してほしい重点内容	目的をもち、友達と互いに思いや考えを伝え合い、遊びを進めることを楽しむ。						
	互いの思いや考えを共有したり、折り合いを付けたりする。 【3 協同性、4 道徳性・規範意識の芽生え】	友達と思いを出し合いながら協力して遊びに取り組み、充実感を味わう。				自分で考えたり友達と声をかけ合ったりして時間を意識しながら生活しよう		
	友達と一緒に遊ぶ中で思い通りにならなくても気持ちを切り替えて遊んだり、トラブルになっても折り合いを付けようとする。						クラスの友達と修了、卒園に向かって考えたり工夫したりしながら気持ちを共有し、活動する。	
意思表示ができるとともに、言葉を通して思いを伝え、相手の言葉を理解する。 【9 言葉による伝え合い】	友達(グループ)と同じ目的をもって取り組む中で、自分なりのイメージを言葉で表現したり、教師や友達の話聞いて課題を乗り越えようとする。							
成長を自覚し、小学校生活に期待をもつ。 【2 自立心、5 社会生活との関わり 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚】	自分の思いや考えを友達に分かるように話したり、友達の話聞いて理解しようとする。			園での楽しかったことや小学校へ行ったら楽しみなことを周りの人に伝え合う。				
行事等の参観に来た小学校職員と顔見知りになることを喜ぶ。					自分のことができるようになった成長や自立を自覚し、自信をもつ。			
小学生との交流を通して、小学校に対して親しみや憧れ								
小学校を訪問し、小学校の環境を知る。								
生活習慣の確立や生活のリズムを整え、小学校生活への見通しを								
小学校・他園との交流活動	小学生との交流・学校探検 (小学校の場や児童・先生に親しみや憧れをもてるように)							
行事等	秋祭り	運動会	カレーパーティ 芋掘り	クリスマス会			お別れ会	修了式・卒園式
小学校・他園との連携 保護者との連携	公開保育による合同研修			就学時健康診断での交流		懇談会 (就学に向けて)		入学前情報交換会

〈留意事項〉 ※市共通の本カリキュラムは、特に「かかわる力の基盤づくり」を重視しているというものである。
 ※上記の子どもの姿や重点内容を実現するため、各々の園で環境づくりや質の高い遊びの支援、子どもとのかかわり方等を具体的に工夫し、カリキュラムの自園化を図ること。
 ※幼児期に育ってほしい姿から他に園の特色をプラスして重点化するなど、園の独自性を発揮したカリキュラムを作成することが望ましい。